

IBM Domino Applications on Cloud は、クラウド導入の俊敏性と IBM Domino のソーシャル・ビジネス機能を組み合わせたソリューションです

目次

1	概要	2	技術情報
1	主要前提条件	2	発注情報
1	出荷開始予定日	3	契約条件
2	プログラム番号	5	料金
2	製品資料	6	AP ディストリビューション

概要

IBM[®] Domino Applications on Cloud はサブスクリプション・ベースのサービスで、IBM クラウド上で Domino Applications 向けの IBM ホスト型ソリューションを提供します。このサービスでは、堅固なパフォーマンスと高可用性を基幹業務アプリケーションに提供します。このソリューションはマネージド・サービスとして提供され、お客様が所有するインフラストラクチャーの管理にかかわるコスト、複雑さ、リスクを軽減できます。

IBM Domino Enterprise Server および IBM Domino Utility Server のライセンス資格をすでに所持する組織はこのサービスをサブスクライブできます。

IBM Domino Applications on Cloud の利点:

- ・ 経済性の向上。クラウド・インフラストラクチャーにはオンプレミスよりも経済的なメリットがあります。
- ・ 社内スキルへの依存度の軽減。マネージド・クラウド・インフラストラクチャーにより、お客様は社内のインフラストラクチャー・スキルに関する懸念を軽減できます。
- ・ 俊敏性の向上。お客様の事業では、クラウド・インフラストラクチャーのもたらす柔軟性と拡張容易性によって生まれる利点が得られます。

主要前提条件

これは、ライセンスの持ち込み (BYOL) オファリングです。ライセンスの持ち込み (BYOL) オファリングでは、下表に記載された関連する IBM プログラムについて適切なライセンス資格および有効なサブスクリプション&サポート・ライセンスを事前に取得している必要があります。追加情報については、[IBM Domino](#) > Web サイトを参照してください。

Program number	VRM	Program name
5900-A1K	Cloud Service	IBM Domino [®] Applications on Cloud

出荷開始予定日

2017 年 12 月 5 日

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの準拠に関する詳細が記述されている米国リハビリテーション法第 508 条の Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) は、 [IBM アクセシビリティ Web サイト](#)で確認できます。

プログラム番号

Program number	VRM	Program name
5900-A1K	Cloud Service	IBM Domino Applications on Cloud

オフライン情報

製品情報は [IBM オフライン情報 Web サイト](#)で入手可能です。

詳細情報は、 [パスポート・アドバンテージおよびパスポート・アドバンテージ・エクスプレス Web サイト](#)でも入手できます。

製品資料

適用外

技術情報

所定稼働環境

前提ソフトウェア

このサービスは、クライアントの Notes[®]、ICAA、または Web ブラウザーからアクセスできます。

プログラムの仕様および所定稼働環境に関する情報は、使用可能な場合、README ファイルなどプログラムに付随する文書の中、または発表レターなど IBM で公表されるその他の情報に含まれます。資料やプログラムに関するその他のコンテンツは、英語以外の言語では提供されない場合があります。

IBM Client Success Portal

[IBM Client Success Portal](#) は、技術サポートへのゲートウェイとして機能します。これには、お客様のクラウド・オフラインを実行および管理するためのフォーラムおよび技術リソースへのアクセスが含まれます。時間の短縮とサポートの簡素化を目的に、Client Success Portal は回答の検索、問題の送信と追跡に役立ちます。これらのツールはすべて、IBM サポート契約により追加料金なしで提供されます。オフラインのサポートについては、 [IBM SaaS サポート・ハンドブック](#) を参照してください。

計画情報

パッケージング

本製品は、インターネット経由で提供されます。

発注情報

本製品は、パスポート・アドバンテージを介してのみ提供されます。本製品は、パッケージ製品としては提供されません。

製品グループ: SmarterCloud Social Business

製品: IBM Domino Applications on Cloud (5900-A1K)

製品カテゴリ: SmarterCloud Social Business

パスポート・アドバンテージ

Part number description	Part number
IBM Hosted Domino Applications on Cloud Primary Application Instance per Month	D00B9ZX
IBM Hosted Domino Applications on Cloud Replica Application Instance per Month	D00B7ZX
IBM Hosted Domino Applications on Cloud Non Production Application Instance per Month	D00B8ZX

課金単位

Program name	PID number	Charge metric
IBM Domino Applications on Cloud	5900-A1K	Application Instance

アプリケーションのインスタンス

アプリケーション・インスタンスは、クラウド・サービスの取得に適用される測定単位です。アプリケーションは固有の名前が付けられたソフトウェア・プログラムです。アプリケーション・インスタンスは、アプリケーションのコピーです。複数の環境（テスト環境、開発環境、ステージング環境、実動環境など）でのアプリケーションは、個別のアプリケーション・インスタンスと見なされます。単一環境でのアプリケーションの複数インスタンスは、個別のアプリケーション・インスタンスと見なされます。お客様の PoE または取引文書に指定された測定期間にクラウド・サービスに接続される、または当該クラウド・サービスにより管理される、アプリケーション・インスタンスの数に対応する十分な使用許諾を取得する必要があります。

契約条件

この発表レターに記載されている情報は、参考のため、および便宜上の目的のためのみ提供されています。IBM のクラウド・サービスの取得に関するあらゆる取引に適用される契約条件については、IBM Cloud Services Agreement と適用されるオフリングの Service Description、あるいは IBM インターナショナル・パスポート・アドバンテージ契約または インターナショナル・パスポート・アドバンテージ・エクスプレス契約、および IBM Terms of Use -- General Terms for Cloud Offerings と適用されるオフリングの Service Description のいずれかから構成されます。

本製品は、パスポート・アドバンテージを介してのみ提供されます。本製品は、パッケージ製品としては提供されません。

技術サポート

サブスクリプション期間中、クラウド・サービスおよびイネープリング・ソフトウェア（該当する場合）の技術サポートが提供されます。このような技術サポートの一部として IBM が提供する機能拡張、アップデート、およびその他の資料は、クラウド・サービス（該当する場合）の一部として扱われるため、クライアントの見積書や取引文書に定義されている該当する契約によって規定されます。技術サポートは、クラウド・サービスに付属するもので、単独のオフリングとして利用可能なものではありません。

このクラウド・サービス・オフリングに関する追加の技術サポート情報については、[IBM Support Handbook](#) またはサービス固有の文書を参照してください。

ご利用条件

クラウド・サービス・オフリング固有のご利用条件は、[Cloud Service terms](#) Web サイトで参照可能です。

限定保証

お客様によるこのオファリングの取得を規定している該当のご使用条件で定義されている保証を参照してください。

返金保証

なし

ボリューム発注 (IVO)

なし

パスポート・アドバンテージの適用

あり。情報は、[パスポート・アドバンテージおよびパスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) の Web サイトでも参照できます。

ソフトウェア・サブスクリプション&サポートの適用

なし

可変課金の適用

なし

教育機関向け割引の利用

適用外

適切なセキュリティ実施について

IT システム・セキュリティには、企業内外からの不正アクセスの侵入防止、検知、および対応によって、システムや情報を保護することが求められます。不適切なアクセスにより、情報の改ざん、破壊、または悪用を招くおそれがあるほか、システムが誤用された場合は他者へのシステムを攻撃してしまうおそれがあります。セキュリティに対して包括的なアプローチをとらない IT システムや IT 製品は、完全にセキュアであるとみなすべきではなく、また単一の製品や単一のセキュリティ対策で極めて効果的に不正アクセスを防止できるものはありません。IBM システムおよび製品は、規制に準拠したセキュリティに関する包括的な取り組みの一環として設計されています。これには必然的に追加の運用手順が含まれ、これを最も効果的なものとするには、他のシステム、製品、またはサービスが必要となる場合もあります。

重要： IBM では、いずれのシステム、製品、あるいはサービスも第三者の悪質な行為、および不正な行為による影響を受けていないこと、または将来受けないことを保証するものではありません。

IBM エレクトロニック・サービス

Electronic Service Agent™ および IBM エレクトロニック・サポート Web ポータルは、迅速で卓越したサポートを、IBM システムを使用するお客様に提供することのみを目的としています。IBM Electronic Service Agent ツールは、追加料金不要のツールで、システム・エラー、パフォーマンスの問題、インベントリなどのハードウェア・イベントをプロアクティブにモニターおよび報告します。エレクトロニック・サービス・エージェント・ツールは、お客様が企業の戦略的ビジネス・イニシアチブに集中し、時間を節約して、日常的な IT メンテナンス問題への対応の労力を軽減できるように支援します。このツールで使用可能になるサーバーは、追加料金なしで、IBM サポートが 24 時間リモートでモニターします。

AIX[®] V5.3、AIX V6.1、および AIX V7.1 の基本オペレーティング・システムに新たに組み込まれた Electronic Service Agent は、システム障害および使用状況の問題を IBM に電子的に自動報告するように設計されています。これにより、問題解決が迅速化され、可用性が向

上します。Electronic Service Agent ツールが収集したシステム構成およびインベントリー情報は、セキュアなエレクトロニック・サポート Web ポータルでも表示できます。これらの情報は、お客様と IBM サポート・チームが問題の判別および解決を改善する目的で使用されます。ツールのメインメニューにアクセスするには、「smitty esa_main」と入力してから、「Configure Electronic Service Agent」を選択します。また ESA には、強力な Web ユーザー・インターフェースが新たに組み込まれ、管理者が状況、ツール設定、問題情報、およびフィルターに簡単にアクセスできるようになりました。Electronic Service Agent の構成方法と使用方法に関する詳細情報および資料は、[IBM エレクトロニック・サポート Web サイト](#)を参照してください。

IBM エレクトロニック・サポート・ポータルは、IBM のインターネット・サービスおよびサポートにアクセスするのに従来使用されていた複数のエントリー・ポイントに代わる、単一のインターネット・エントリー・ポイントになります。このポータルでは、技術的な問題の解決を支援するための IBM リソースに簡単にアクセスできます。My システム機能およびプレミアム検索機能により、Electronic Service Agent ツールを使用可能なお客様は、システム・インベントリーの追跡および関連修正の検索がさらに容易になります。

メリット

アップタイムの増大: Electronic Service Agent™ ツールは、ハードウェア・エラー・レポートをより迅速に提供し、システム情報を IBM サポートにアップロードすることで、保証またはメンテナンス契約を強化できるように設計されています。これにより、「症状」をモニターし、エラーを診断して、IBM サポートに手動で電話して問題記録をオープンするという無駄な時間を短縮できます。24 時間 365 日のモニター機能および報告機能により、エラーの報告に人の介入が不要になります。

セキュリティ: Electronic Service Agent ツールは、モニター、報告、および IBM でのデータの保管をセキュアに行えるように設計されています。Electronic Service Agent ツールは、インターネット (HTTPS または VPN) またはモデムのいずれかを介してセキュアな送信を行い、サイトからのお客様の出口を一元化するように設計されています。通信は片方向です。Electronic Service Agent をアクティブにしても、IBM はお客様のシステムには侵入できません。

追加情報については、[IBM Electronic Service Agent Web サイト](#)を参照してください。

より正確な報告: サービス・リクエストと並行して、システム情報およびエラー・ログが IBM サポートに自動的にアップロードされるため、システム情報を探し出して送信する必要はありません。これにより、エラーの誤報告や誤診断のリスクが軽減されます。いったん IBM に送信された問題エラー・データは、データ知識管理システムを通り、その問題の記録に知識アーティクルが追加されます。

カスタマイズ・サポート: お客様は、起動中に入力された IBM ID を使用して、[IBM エレクトロニック・サポート](#) ページの『My システム』および『プレミアム検索』の各セクションでシステム情報およびサポート情報を確認できます。

My システムは、エレクトロニック・サービス・エージェント がシステムから収集した情報を使用して、導入済みのハードウェアおよびソフトウェアの価値あるレポートを提供します。レポートは、IBM ID に関連付けられているすべてのシステムについて提供されます。プレミアム検索は、検索機能と、Electronic Service Agent の情報の価値を結合し、技術サポート知識ベースの拡張検索機能を提供します。プレミアム検索、およびシステムから収集されたエレクトロニック・サービス・エージェント の情報を活用することで、お客様のシステムのみに該当する検索結果を表示できます。

IBM エレクトロニック・サービスの能力の活用方法に関する詳細は、IBM システム・サービス担当者にお問い合わせいただくか、[IBM エレクトロニック・サポート Web サイト](#)を参照してください。

料金

ビジネス・パートナーのための情報

IBM ビジネス・パートナー (IBM から製品を入手するワークステーション・ソフトウェアのディストリビューター) の場合は、販売店のためのパスポート・アドバンテージ・オンラインにリンクして、ビジネス・パートナー向けの料金設定情報を取得できます。[IBM Passport](#)

Advantage[®] または IBM PartnerWorld[®] Web サイトにアクセスするには、IBMid とパスワードが必要です。

各地域の料金設定については、IBM 担当員にお問い合わせください。

パスポート・アドバンテージ

パスポート・アドバンテージに関する情報および料金については、IBM 担当者にお問い合わせください。追加情報は、[パスポート・アドバンテージ](#)および[パスポート・アドバンテージ・エクспレス](#) Web サイトでも入手可能です。

AP ディストリビューション

Country/Region	Announced
AP IOT	
ASEAN *	Yes
India/South Asia **	Yes
Australia	Yes
Hong Kong	Yes
Macao SAR of the PRC	Yes
Mongolia	Yes
New Zealand	Yes
People's Republic of China	Yes
South Korea	Yes
Taiwan	Yes
Japan IOT	
Japan	Yes

*ブルネイ・ダルサラーム、カンボジア、インドネシア、ラオス人民民主共和国、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、東ティモール、およびベトナム

**バングラデシュ、ブータン、インド、モルジブ、ネパール、およびスリランカ

商標

Electronic Service Agent は、世界の多くの国における International Business Machines Corporation の商標です。

IBM、Domino、PartnerWorld、Passport Advantage、Express、Notes および AIX は、IBM Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

ご利用条件

お客様の国で発表されて入手可能な IBM の製品およびサービスは、その時点で有効な適用可能な標準契約書、条項、条件、および料金に基づいて発注できます。IBM は、この発表をいつでも予告なしに変更または撤回する権利を保有します。この発表はお客様の参照用としてのみ提供されています。追加のご利用条件については、次の Web サイトでご確認ください。

[ご利用条件](#)

この製品発表レターは、IBM Corporation が発表した時点での製品発表レターの抄訳です。

IBM 製品に関する最新情報については、IBM 担当員または販売店にお問い合わせいただくか、IBM Worldwide Contacts ページをご覧ください。

[日本 IBM](#)

日本 IBM のソフトウェア発表 JP17-06092017 年 12 月 5 日目次資料オプション連絡先オプションお問い合わせ先印刷用先頭へ戻る注: 日本 IBM のソフトウェア発表 JP17-0609 (2017 年 12 月 5 日付) IBM は、International Business Machines Corporation の登録商標です。